

「飛驒高山ふるさと基金」創設の条例を初日に可決

高山市議会6月定例会は18日まで

高山市議会6月定例会が、6月2日から18日までの会期で開催されています。

初日の本会議では、木本議長と土野市長がそれぞれ諸般の報告を行った後、「飛驒高山ふるさと基金」を創設する条例など7件が報告・可決されました。

また、森林・林業・木材産業施策の積極的な展開を求める意見書を国に対して提出するよう求める陳情など、9件の陳情受理報告がありました。

主な提出案件は次のとおりです。

○報告案件(4件)

- ・平成19年度事業の予算を平成20年度に繰り越す繰越明許費繰越計算書について など

○条例案件(4件)

- ・飛驒高山ふるさと基金を創設するための条例
- ・地方税法などの改正に伴う

個人住民税における控除対象

寄附金の拡大や公的年金などからの個人住民税の特別徴収制度を導入するための条例

・住民基本台帳カードの利用目的に高山市図書館の図書館資料の貸出しを受けるサービスを加えるための条例

・市営住宅への暴力団員の入居を排除するための条例

○事件案件(7件)

- ・畜産担い手育成整備事業に伴う牛舎などの取得について
- ・畜産担い手育成整備事業に伴い取得する牛舎などの処分について
- ・消防ポンプ自動車3台の取得について

○予算案件(1件)

- ・飛驒高山ふるさと基金への1億円の積み立て、景気対策に伴う融資件数増加への対応としての中小企業融資の預託金および利子補給金などの増額により3億2千万円を増額

する平成20年度一般会計補正予算

9日から12日には一般質問が行われました。また、13日、16日には各常任委員会が開催され、最終日の18日には各委員会からの報告の後、採決が行われる予定です。



本会議の様子は、市役所ロビー、各支所のほかホームページでもご覧いただけます

問合せ先

議会事務局
35-3152

QRコードで もっと楽しく楽しまよう!

市では、観光客の方に簡単に観光情報を取得してもらい、まちなかを楽しく歩いていただけるよう、昨年度から中心市街地にQRコードを利用した案内システムを順次整備しています。

QRコードは、観光案内看板や観光案内図に貼付してあり、このQRコードを携帯電話で読み取ると、現在地周辺の地図や最寄りのバス停のバスの発着時刻、近くの観光スポットの情報などが表示されます。

また、ボタンひとつで英語での表示に切り替えることが可能となっております、外国人観光客にもご利用いただけます。

観光客にも配慮したものとなっています。

昨年は約43.4万人もの観光客が訪れた高山市。市では、今後も「安心して楽しみながら歩けるまちづくり」を進めていきます。



現在、市内63カ所に設置しています

問合せ先

観光課
35-3145

QRコードって何?

QRコードとは、カメラ付携帯電話などで読みとることのできる多くの情報が記録されたコードで、白と黒の点の配置により構成されています。これを読みとると、すばやくインターネットに接続することができます。



設置したQRコード